

#880 固定局を使用し、林道現場で施工！次へとつながる第一歩



■■ 現場詳細 ■■ 岐阜県加茂郡東白川村
公共林道開設工事(尾城山2-1工区)
【施工土量】切土 2,392m³/盛土 936m³
【ソリューション】 Smart Construction Retrofit
【稼働建機】 PC138US-11レトロフィット装着機
(掲載月：2023年11月)

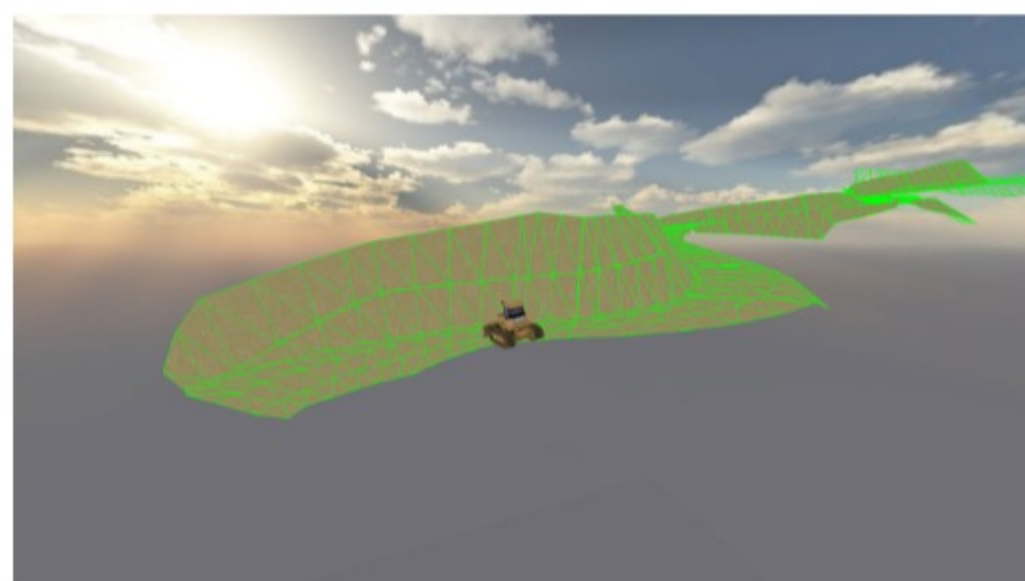
マシンガイダンスで初めての挑戦



■■ 導入経緯 ■■

(株)立保 技術管理部課長 安江陽平さん
当社は会社をあげてICT活用に積極的に取り組んでおり、2019年から複数の現場でマシンコントロールのICT油圧ショベルをレンタルしていました。現場での使用実績からICT油圧ショベルに利便性を感じており、今後さらに活用の場を広げるべく購入を検討した際、マシンガイダンス機能でも効果を実感できると思い、PC138USレトロフィット装着機を購入しました。そして、今回の現場で、早速使用したいと思いました。林道の工事で衛星の入らない現場でしたが、単管パイプを利用し、固定局を高い位置に設置して使用することを決めました。

人工・工数削減 更なる効果に期待



■■ 導入効果 ■■

(株)立保 技術管理部課長 安江陽平さん
今回はマシンガイダンスで初めての施工でしたので、確認のため通常施工と同じ間隔で丁張りを設置し施工しています。丁張りは通常通り設置しましたが、モニターで高さを把握することができるので、従来施工に比べて測量回数が随分減りました。また、人工が3人必要と想定される現場でしたが、レトロフィット装着機を使用することで、私とオペレーターの2人で進めることができたので、1人削減できたのは大きかったですね。モニターに3次元設計設計データが表示されるので、紙の図面に比べて現場のイメージを掴みやすくなった、とオペレーターも満足しています。現場完成時に設計データと出来形が合っていることを確認できれば、今後は丁張りを減らしてさらに工数削減できると考えています。次回の導入が楽しみです。

(株)立保様

1962年創業 日本に、そして社会に大きく貢献できる「日本一の施工会社」を目指しています。
<http://www.tateho.com/>



技術管理部課長 安江陽平さん